

[okazaki_19]

活動タイトル	「大学生と留学生の交流事業で、タウンウォッチングと基調講演」を担当
実施日	2007年11月1日
場所	(札幌市)
対象数	省エネタウンウォッチング10人、基調講演60人
内容	<p>大学生と留学生の交流事業「タウンウォッチングから環境を考える」で省エネグループのタウンウォッチングと基調講演を担当しました。</p> <p>省エネグループのタウンウォッチングに参加したのは、留学生3名と札幌市内の大学生5名、主催者から2名と私の計11名。札幌市環境プラザで屋上の太陽光パネルや階段の人間センサーを見学した後、展示物の説明を受けました。</p> <p>その後、札幌駅の近くの家電量販店で、省エネ家電の見学。省エネラベルの紹介や家電選びのポイントなどを説明した後、冷蔵庫や暖房便座、電球型蛍光灯、電気ポット、炊飯器、TV、充電機などを実際に見ながら製品の背景や最近の省エネ製品の動向などを説明していきました。参加者はみな、ふだん、家電量販店に来ることはあっても、家電売り場には足を向けることがなかったようで、いろいろな知識や情報の必要性を実感したようです。</p> <p>私の方も、普段は、口頭だけで説明していたものを、実際の製品を見ながら、また、参加者の反応を見ながら、具体的に説明できたことは、とても勉強になりました。</p> <p>タウンウォッチングは、他にも、食や環境教育、交通、まちづくりのグループがあり、そこで気づいたことや提案を、まとめる作業が午後から行われました。タウンウォッチングとまとめる作業の間に、基調講演を行ったのですが、温暖化防止を柱として、それぞれのテーマが温暖化防止を進める上で重要な役割を果たすことを、データを示しながら、説明しました。</p> <p>後半の学生達のディスカッションの中には、ユニークな視点や、温暖化防止を進めて行く上で大切な示唆がいくつも含まれていて、私にとっても、有意義な1日となりました。</p>
実施写真等	